



日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念

絵本作家
ヴィルヘルム&
カーラ・ハンセン

ラスムス × ねぶた RASMUS KLUMP クランプ

ねぶた師 北村春一

日本・デンマーク友好のかたち

平成29年 10月7日(土) - 11月26日(日)

開催時間 9:30 - 16:00
(10月29日までの土日祝 / 17:00まで・最終日 / 15:00まで)
休館日 月曜日(10/9は開館)
場 所 子ども美術館 エントランスホール / 展示室1・2



© 2017 Rasmus Klump · Jammy





日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念

ラスムスクルンプ × ねぶた

RASMUS KLUMP

日本・デンマーク友好のかたち

絵本作家

ヴィルヘルム&カーラ・ハンセン



ねぶた師

北村春一

ふなばしアンデルセン公園では、日本・デンマーク外交関係樹立150周年を記念して、10月7日(土)から10月29日(日)まで「北欧フェア」を開催します。同園子ども美術館では、日本とデンマークの友好のかたちをアートによって表現し、デンマークの代表的な絵本作家 ヴィルヘルム&カーラ・ハンセン夫妻の代表作『ラスムスクルンプ』の絵本シリーズの原画紹介と、日本の伝統的な大型造形表現「青森ねぶた」とのコラボレーションを企画しました。コラボレートする青森若手ねぶた師 北村春一は、ねぶたの伝統的な技法をもとに現代的なテーマに挑戦し、ダイナミックに表現します。子どもから大人まで多くの人たちの心を捉える造形の力で『ラスムスクルンプ』との新しい文化交流の世界をお楽しみください。

絵本作家 ヴィルヘルム&カーラ・ハンセン



(左上)ヴィルヘルム・ハンセン
1900年、デンマークの首都コペンハーゲン市に生まれ、同市内南東部の島、アマー島に育つ。
14歳で石版画家ギスラソ・ペーダーセンに師事。絵を描く才能に恵まれ、商業画家の道に進み、地図や広告などを描くことを学んだ修行時代を終え、1917年からフリーランスのイラストレーターとして活動。



(上右)カーラ・ハンセン
1906年生まれの帽子職人。ヴィルヘルムが働いていた出版社のある集合住宅で運命的な出会いをし、その後、結婚。ヴィルヘルムの妻、そして、ビジネス・パートナーとして1951年~1955年まで「ラスムスクルンプ」シリーズを発表し続ける。

(下)新聞漫画『ラスムスクルンプ』シリーズの一部
平和の願いが込められている

ねぶた師 北村春一



1981年、ねぶた師北村運明の長男として生まれる。専門学校を卒業後、就職。再就職先の転勤で上京し3年。故郷を離れて改めてねぶたへの思いを強くし、父と同じ道を歩むことを決意。2007年、父 運明に本格的に師事。2011年、大型ねぶたを制作しデビューを果たす。若手制作集団ねぶた屋を主宰。ねぶたの登場人物や背景に興味があるような「ドラマチックねぶた」を目指し制作活動を行う。子ども達への

ワークショップも積極的に行っている。
2011「正義の神 阿修羅の怒り」、2012「弁慶の祈り」、2013「景清の牢破り」、2014「酒呑童子」、2015「張順、湧金門の勇姿」、2016「天岩戸伝説」、2017「妖術師、滝夜叉姫」



『酒呑童子』

平成29年 10月7日(土)~11月26日(日)

開催時間 9:30~16:00(10月29日までの土日祝/17:00まで
・最終日/15:00まで)

休館日 月曜日(10/9は開館)

場所 子ども美術館 エントランスホール/展示室1・2



スケッグ Skaeg

ラスムスを助けた大人の船乗り。
ほら吹きでいつも食べ物のことで
頭がいっぱい。

ピング Pingo

ラスムスの大親友で
頼りになる冒険仲間。
宙返りや木登りが得意の
ひょうきん者。

ペレ Pelle

不思議なちびの袋には、
ラスムスのものづくりには
かかせない道具がいっぱい。

ラスムスクルンプ
Rasmus Klump

遠くの国に冒険へ。
出会ったお友達といろいろな
問題を解決する心優しいワマの男子。

オウムのゴーエン・
カメのピルスケーレン
Gojen&Pildskadde

わんぱくでちょっと
生意気でしたずらっこ。
出会った人と
カードゲームで
遊ぶのが好き。

ワークショップ 「ねぶた de ライト」 ランプシェードを作ろう

めったに聞けない青森ねぶた師 北村春一による「ねぶた」のお話とランプシェード作り。針金で作られた円錐に、ねぶたで実際に使われた彩色紙や白い紙を貼り付け、口描きや着色をして作ります。明かりを入れた「ねぶたランプシェード」はやさしく、温かみのある光を灯します。

日程 10月7日(土)・22日(日)
時間 ①10:30~12:30 ②13:30~15:30
場所 子ども美術館 談話室
定員 各回15人
対象 幼児以上中学生以下 ※小学3年生以下は保護者同伴
費用 800円
申込 9月1日(金)より子ども美術館にて予約受付

■アンデルセン公園の入園料金■

	通常料金	年間パスポート	船橋市民年間パスポート
幼児(4歳以上)	100円	500円	400円
小・中学生	200円	1,000円	800円
高校生(生徒証提示)	600円	2,000円	1,600円
一般	900円	3,000円	2,000円

※65歳以上は証明書の提示により無料になります。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳の提示によりご本人様と介護者様1名の入園料金と駐車料金が無料になります。

■交通のご案内■

- 電車・バス/新京成線「三咲駅」からバス
「セコマディック病院」行きで約15分
「アンデルセン公園」下車徒歩1分
- 車/東関東自動車道「千葉北」インターより、国道16号を柏方面へ約30分(小室交差点を左折)

■お問い合わせ■

☎047-457-6661
〒274-0054 千葉県船橋市金堀町525
<http://www.park-funabashi.or.jp/and/>

ANDERSEN PARK
KODOMO
MUSEUM

ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

